



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月2日

上場会社名 日精樹脂工業株式会社
 コード番号 6293 URL <http://www.nisseijushi.co.jp>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 依田 穂積

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 荻原 英俊

TEL 0268-82-3000

四半期報告書提出予定日 2019年8月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	9,373	7.0	474	40.9	606	26.1	426	34.4
2019年3月期第1四半期	10,078	8.2	802	7.7	820	16.4	650	6.2

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 505百万円 (39.4%) 2019年3月期第1四半期 834百万円 (17.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	21.35	21.04
2019年3月期第1四半期	32.56	32.12

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	56,561	33,966	59.7
2019年3月期	56,841	33,860	59.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 33,787百万円 2019年3月期 33,681百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		10.00		20.00	30.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		15.00		15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,600	5.2	1,650	7.4	1,700	8.0	1,300	7.5	65.04
通期	44,500	1.0	3,600	2.5	3,700	3.0	2,800	8.1	140.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	22,272,000 株	2019年3月期	22,272,000 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	2,284,385 株	2019年3月期	2,284,385 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	19,987,615 株	2019年3月期1Q	19,987,618 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結結果計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が継続し、回復基調で推移いたしました。世界経済におきましては、米中貿易摩擦の影響による中国経済の低迷等の世界経済の不確実性が高まり、不透明な状況で推移しております。

当社グループが属する射出成形機業界におきましては、国内においては、需要は概ね堅調に推移しております。また海外におきましては、米中貿易摩擦の長期化等から不透明な状況が継続しております。

このような状況の中、当第1四半期連結結果計期間の業績につきましては、主力である射出成形機売上が米国での自動車関連等からの需要および中国でのIT関連等からの需要が低調であったことから売上高合計は93億7千3百万円（前年同四半期比7.0%減）となりました。製品別売上高につきましては、射出成形機売上が68億2千4百万円（前年同四半期比12.4%減）、営業部品の売上高が12億9千1百万円（同2.9%減）と減少いたしました。周辺機器の売上高が6億9千1百万円（同13.7%増）、金型等の売上高が5億6千5百万円（同63.6%増）と増加しました。

利益面につきましては、営業利益は4億7千4百万円（前年同四半期比40.9%減）となりました。経常利益は6億6百万円（前年同四半期比26.1%減）となり、これらの結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億2千6百万円（同34.4%減）となりました。

なお、セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

自動車関連を中心に堅調に推移したことから、売上高（外部売上高）は54億6千万円（前年同四半期比11.7%増）となりましたが、セグメント利益は3億8千7百万円（同8.3%減）となりました。

②アメリカ地域

自動車関連からの需要が低調であったことから売上高（外部売上高）は17億2千1百万円（前年同四半期比28.5%減）、セグメント利益は1千9百万円（同85.4%減）となりました。

③アジア地域

IT関連等からの需要が低調であったことから21億9千1百万円（前年同四半期比21.2%減）となりましたが、セグメント利益は1億5千1百万円（同70.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べ2億7千9百万円減少し、565億6千1百万円となりました。主たる増加要因として仕掛品の増加7億9百万円および商品及び製品の増加4億7千5百万円ならびに原材料及び貯蔵品の増加1億1千2百万円であり、主たる減少要因は、受取手形及び売掛金の減少8億8千1百万円および現金及び預金の減少5億3千6百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ3億8千5百万円減少し、225億9千5百万円となりました。主たる減少要因は、支払手形及び買掛金の減少2億9千7百万円および未払法人税等の減少2億3千2百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ1億6百万円増加し、339億6千6百万円となりました。主たる増加要因は利益剰余金の増加2千7百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績につきましては、2019年5月10日に公表した各予想値を修正しておりません。今後、受注状況や環境要因の変化等を勘案し、業績予想の修正が必要な場合には、可及的速やかに開示することといたします。

当社グループといたしましては、長期的な観点からの成長戦略や業績目標を見据え、2026年3月期を最終年度とする「フューチャーデザイン2026」の策定を進めると共に、第64期（2020年3月期）を初年度とする3カ年の第三次中期経営計画に基づき、3年後の姿としてグローバル経営を進化させ、グローバルな環境への対応を図り「フューチャーデザイン2026」達成への体制作りを展開してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,205	11,668
受取手形及び売掛金	10,315	9,434
電子記録債権	621	603
商品及び製品	5,644	6,120
仕掛品	2,470	3,180
原材料及び貯蔵品	6,675	6,788
未収入金	3,124	2,467
その他	522	866
貸倒引当金	△330	△293
流動資産合計	41,250	40,835
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,028	5,094
機械装置及び運搬具(純額)	1,401	1,533
土地	4,409	4,407
その他	727	745
有形固定資産合計	11,567	11,781
無形固定資産	483	480
投資その他の資産		
投資有価証券	1,718	1,541
その他	1,824	1,926
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	3,539	3,464
固定資産合計	15,590	15,725
資産合計	56,841	56,561

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,720	14,423
1年内返済予定の長期借入金	467	454
未払法人税等	470	238
引当金	290	402
その他	2,606	2,711
流動負債合計	18,554	18,230
固定負債		
長期借入金	1,032	933
退職給付に係る負債	3,209	3,194
その他	184	238
固定負債合計	4,426	4,365
負債合計	22,981	22,595
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,362	5,362
資本剰余金	5,477	5,477
利益剰余金	23,515	23,542
自己株式	△1,096	△1,096
株主資本合計	33,259	33,286
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	510	396
為替換算調整勘定	△116	78
退職給付に係る調整累計額	28	27
その他の包括利益累計額合計	422	501
新株予約権	178	178
純資産合計	33,860	33,966
負債純資産合計	56,841	56,561

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	10,078	9,373
売上原価	7,135	6,715
売上総利益	2,942	2,658
販売費及び一般管理費	2,140	2,183
営業利益	802	474
営業外収益		
受取利息	3	5
受取配当金	114	121
その他	91	67
営業外収益合計	209	194
営業外費用		
支払利息	0	1
為替差損	186	56
その他	3	5
営業外費用合計	191	62
経常利益	820	606
税金等調整前四半期純利益	820	606
法人税等	169	179
四半期純利益	650	426
親会社株主に帰属する四半期純利益	650	426

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	650	426
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8	△114
為替換算調整勘定	180	195
退職給付に係る調整額	△6	△1
その他の包括利益合計	183	79
四半期包括利益	834	505
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	834	505

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	アメリカ地域	アジア地域	
売上高				
外部顧客への売上高	4,888	2,409	2,780	10,078
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,689	10	1,457	5,156
計	8,577	2,420	4,237	15,235
セグメント利益	422	132	88	643

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	643
セグメント間取引消去	158
四半期連結損益計算書の営業利益	802

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	アメリカ地域	アジア地域	
売上高				
外部顧客への売上高	5,460	1,721	2,191	9,373
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,839	43	2,239	6,122
計	9,299	1,765	4,431	15,495
セグメント利益	387	19	151	557

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	557
セグメント間取引消去	△83
四半期連結損益計算書の営業利益	474

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。